平成27年度　第1回出張緩和ケア研修 アンケート集計

Ⅰ．開　催

・日　時　：　平成27年11月25日（水）18:00～19:30

・場　所　：　特別養護老人ホーム 温寿荘

Ⅱ．内　容

・テーマ　：「終末期のプロセスとみとりのケア ～どこでも最期まで過ごせる地域をつくる～」

・講　師　：　鶴岡協立病院 副院長 内科 高橋 美香子先生

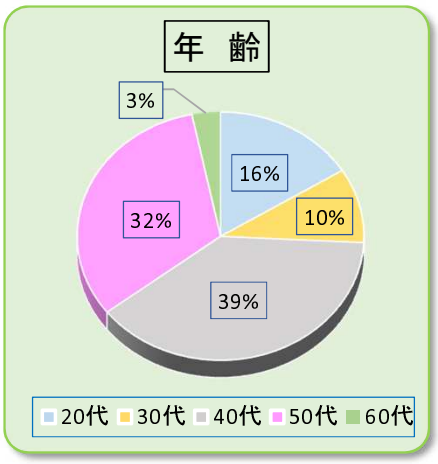
・テーマ　：「グリーフケアについて」

・講　師　：　鶴岡市立荘内病院 緩和ケア認定看護師　上林 沙希子先生

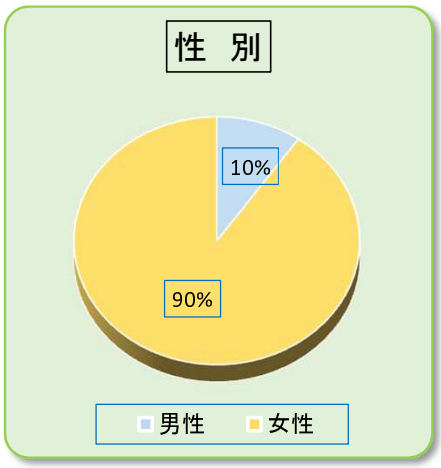
Ⅲ．参加者

・参加人数　：　33名　　・アンケート協力者31名（94%）

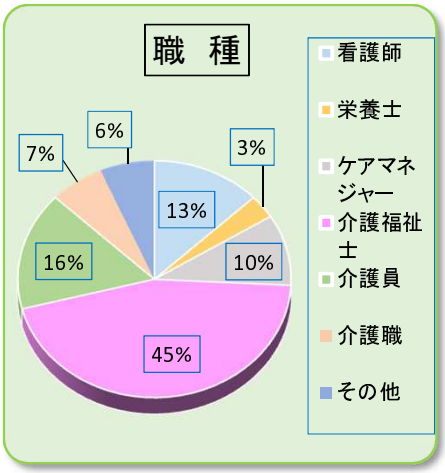
20代	5
30代	3
40代	12
50代	10
60代	1
計	31



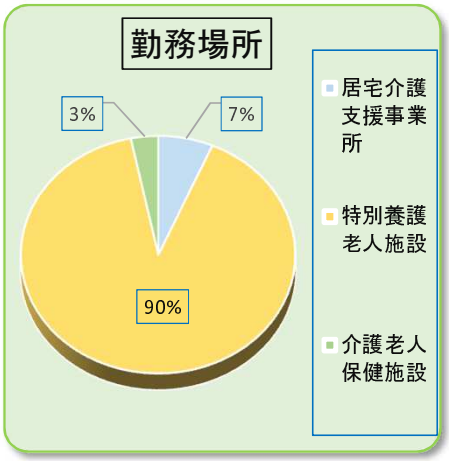
男性	3
女性	28
計	31



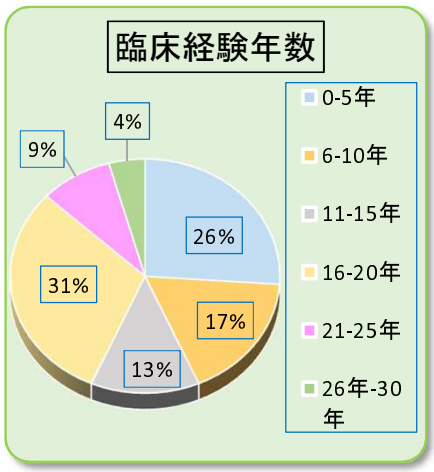
看護師	4
栄養士	1
ケアマネジャ	3
介護福祉士	14
介護員	5
介護職	2
その他	2
計	31



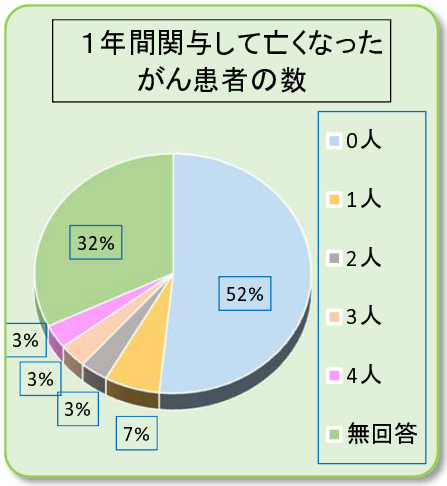
居宅介護支援事業所	2
特別養護老人施設	28
介護老人保健施設	1
計	31



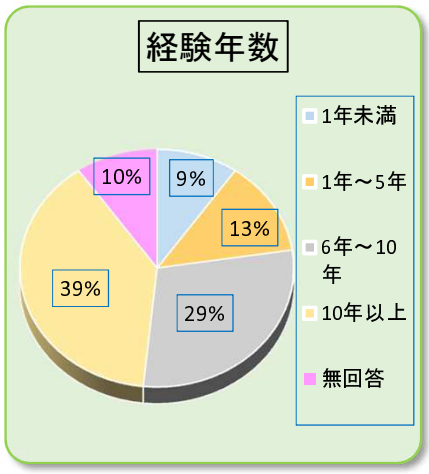
0-5年	6
6-10年	4
11-15年	3
16-20年	7
21-25年	2
26年-30年	1
無回答	8
計	31



0人	16
1人	2
2人	1
3人	1
4人	1
無回答	10
計	31

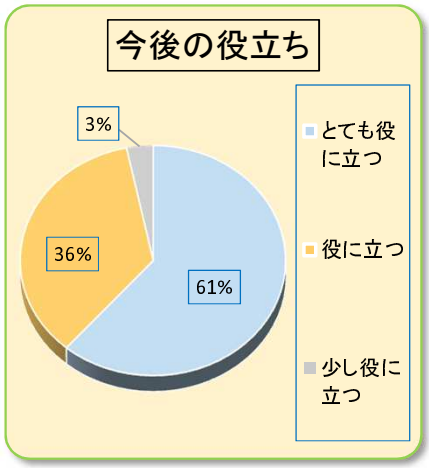


1年未満	3
1年～5年	4
6年～10年	9
10年以上	12
無回答	3
計	31



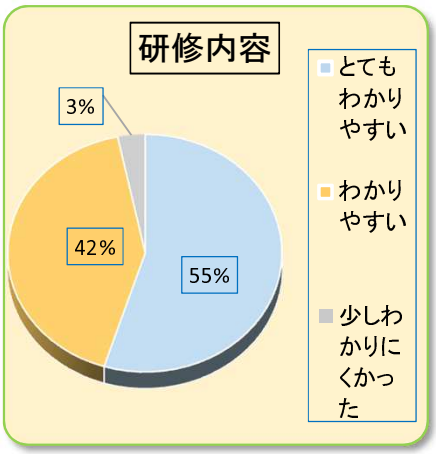
【高橋美香子先生】

とても役に立つ	19
役に立つ	11
少し役に立つ	1
計	31



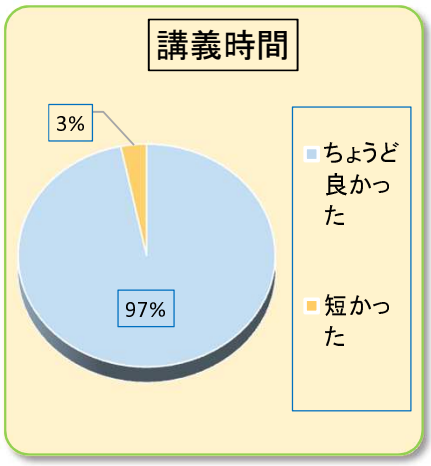
【高橋美香子先生】

とてもわかりやすい	17
わかりやすい	13
少しわかりにくかった	1
計	31



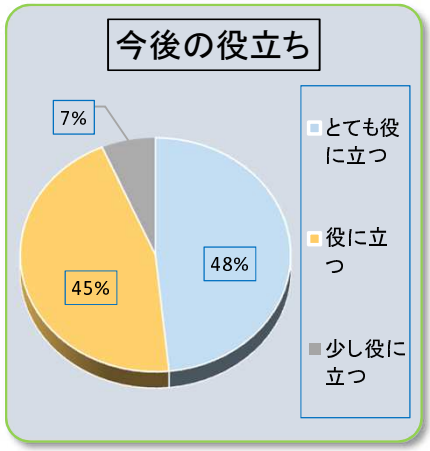
【高橋美香子先生】

ちょうど良かった	30
短かった	1
計	31



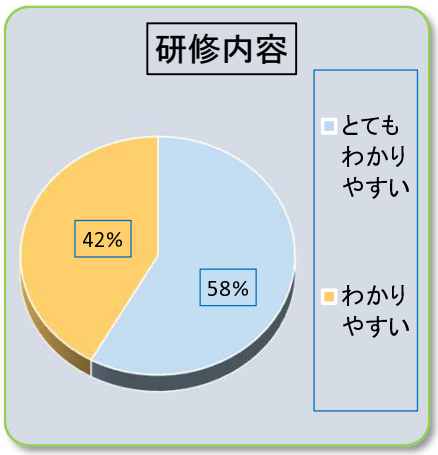
【上林沙希子看護師】

とても役に立つ	15
役に立つ	14
少し役に立つ	2
計	31



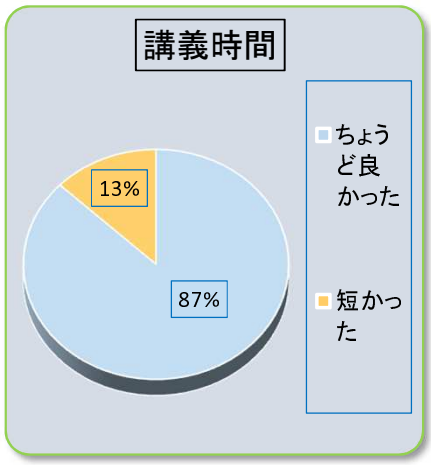
【上林沙希子看護師】

とてもわかりやすい	18
わかりやすい	13
計	31



【上林沙希子看護師】

ちょうど良かった	27
短かった	4
計	31



＜自由記載＞

▸おいそがしいところ、講演ありがとうございました。今後、看取りで関わる時の参考にしていきたいと思います。自分達でできることをしっかり考えていき、連携を図りながらがんばっていきたいと思います。（介護福祉士）

▸看取りのケアの詳しい研修は初めてなので、大変参考になりました。（ケアマネジャー）

▸緩和ケアとは未知の世界でしたが、とても勉強になりました。今後勉強したことを役立てていきたいと思います。4年前、肺がんで祖父がお世話になり、その時緩和ケアの知識が少しでもあれば、もう少し楽に逝かせてあげられたのかなと、後悔の気持ちになりました。荘内病院のスタッフの皆さんには大変良くしていただきありがとうございました。（介護員）

▸終末期の方と家族への関わり方は、常に悩んでしまう大きな課題でした。お二人の先生の講義を聞き、安心した部分と今後役立てたいという気持ちにさせていただきました。また、この様な研修があれば是非参加させていただきたいです。（ケアマネジャー）

▸7年前に亡くなった母の闘病中の事が思い出され、その時父に現れた悲嘆の症状が思い当りました。その時丁度、緩和ケアの立ち上げの時期だったと思います。もっと早い時期にあったらなと思いました。（介護福祉士）

▸終末期には、身体介護、身の回りのケアなどありますが、ご本人や家族に対する精神的なケアが重要になってくるんだなと再確認し、傾聴、支持、共感する気持ちを忘れずに接していきたいと思いました。大変興味深く、また人として成長できるような講義をありがとうございました。（介護福祉士）

▸貴重なお話しありがとうございました。（介護福祉士）

▸もう少し時間がとれたら質疑応答したかったです。（介護福祉士）

▸今回の研修での内容を参考に仕事に活かせたらと思います。（介護員）

▸生きることを支えられずに死は支えられない、では死を支えられずに生を支えられるのか？という言葉に感銘を受けました。（相談員）

▸とても難しい問題だと思ってます。それぞれの立場での対応が大事だと考えますが、看護師さんの目線での看取りに対する話しも聞きたかったです。（介護福祉士）

▸今回は貴重なお話しを聞かせて頂きありがとうございました。今後の看取り、介護に役立てていきたいと思います。（介護員）

▸とても分かりやすく良かったと思っています。（介護員）

▸特養の施設では、看取りケアにいくまでの判断する難しさがあるように思われます。（介護福祉士）

▸病院からみた在宅の部分が主な話しになっていると思った。施設における看取りも、基本的には一緒であると思うので、参考にさせて頂きたいと思います。（看護師）

▸研修時間が90分では、二人の講師の時間としては足りず残念に思った。短い時間で、講師の考え方も気持ちの余裕がなく大変だったと思います。（ケアマネジャー）

ご協力ありがとうございました

南庄内緩和ケア推進協議会 医療者教育WG